



排神狂会

人格排泄修道院

もう 第1話

二次元ドリームコミックス

成年
コミック





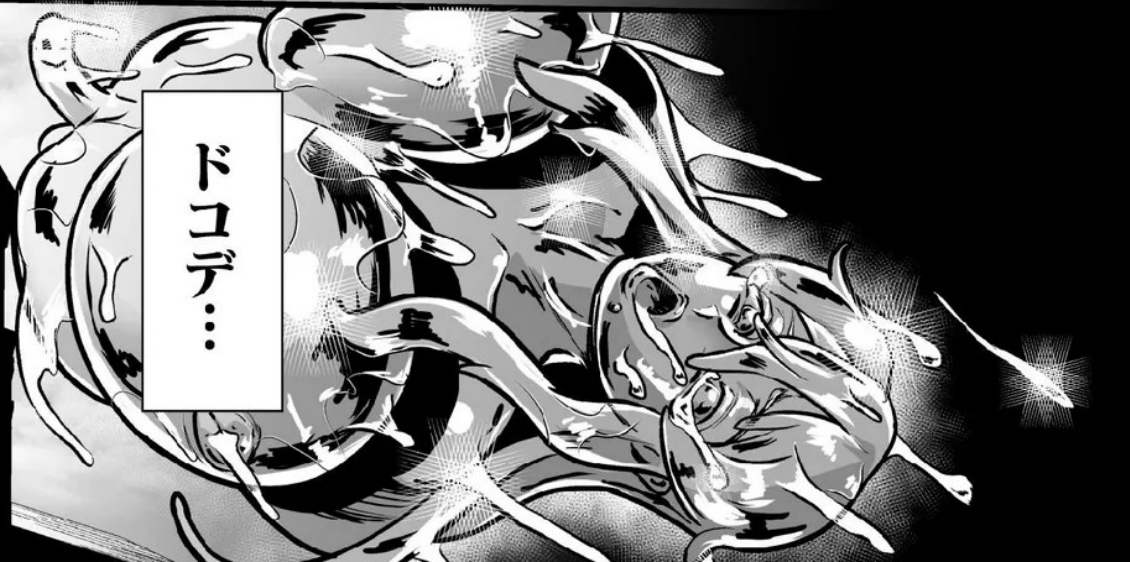
これは
その報い…

私はまちがった

ナニを
間違ったの…



聖クオーロ・
スケイ修道院



ドクデ…



おかえりなさい
シスター・ネイ!

2年間の慰問行脚
お疲れさまでした!



みんな!
ただいま!

修道院のみんなも
元気そうで
なにより!

長きの慰問
ご苦労でした
シスター・ネイ

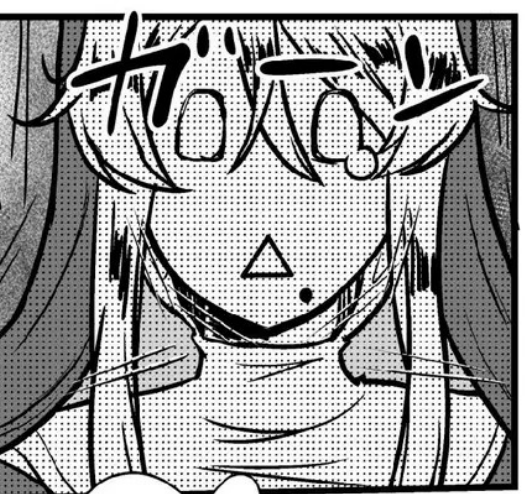
シスター長!

シスター長
オフジアーナ

ネイ・リッチ

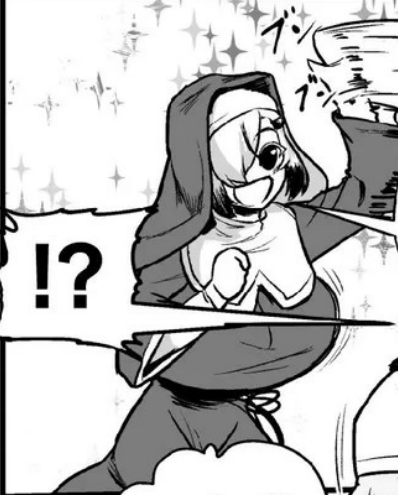
ネイ・リッチ以下
5名の慰問団全員
無事帰還しました!

よろしい:
長旅の疲れ
すっかり
癒やしなさい



そ...それだけ...?

シスター・ネイ!
おかえりなさい



メリサー!
大きくなってー!

私がない間
さびしくなかった!?

私は
さびしかったー!

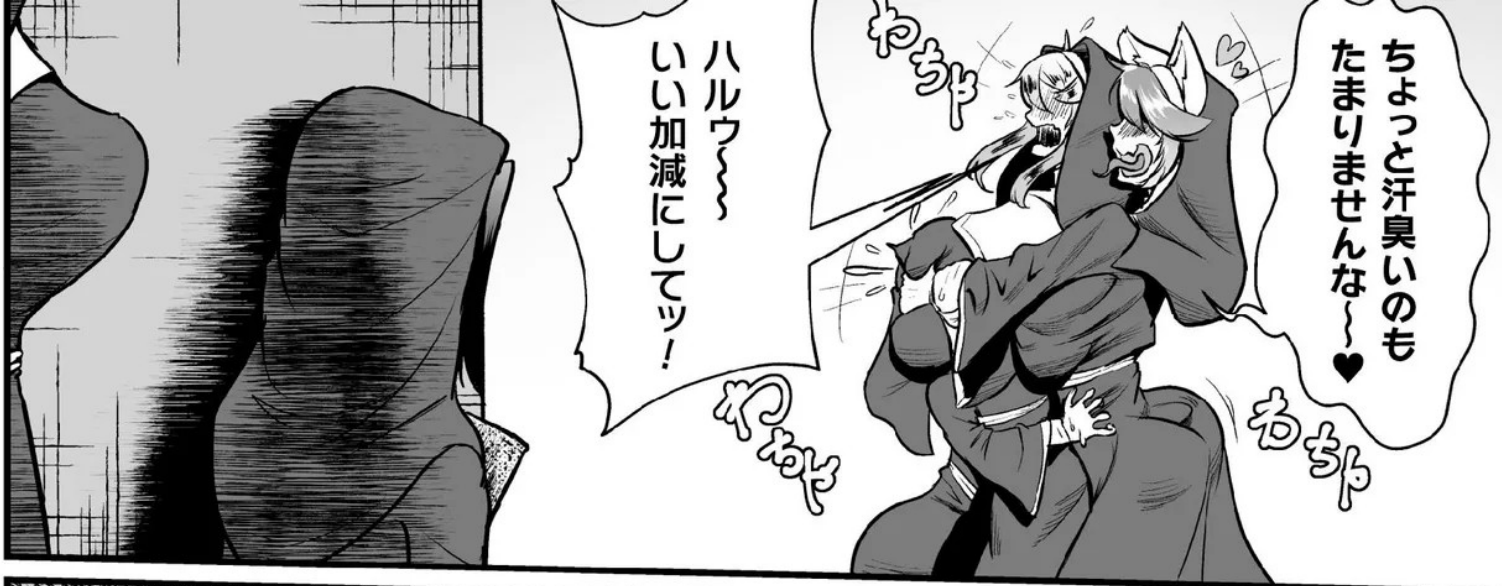
メリサ

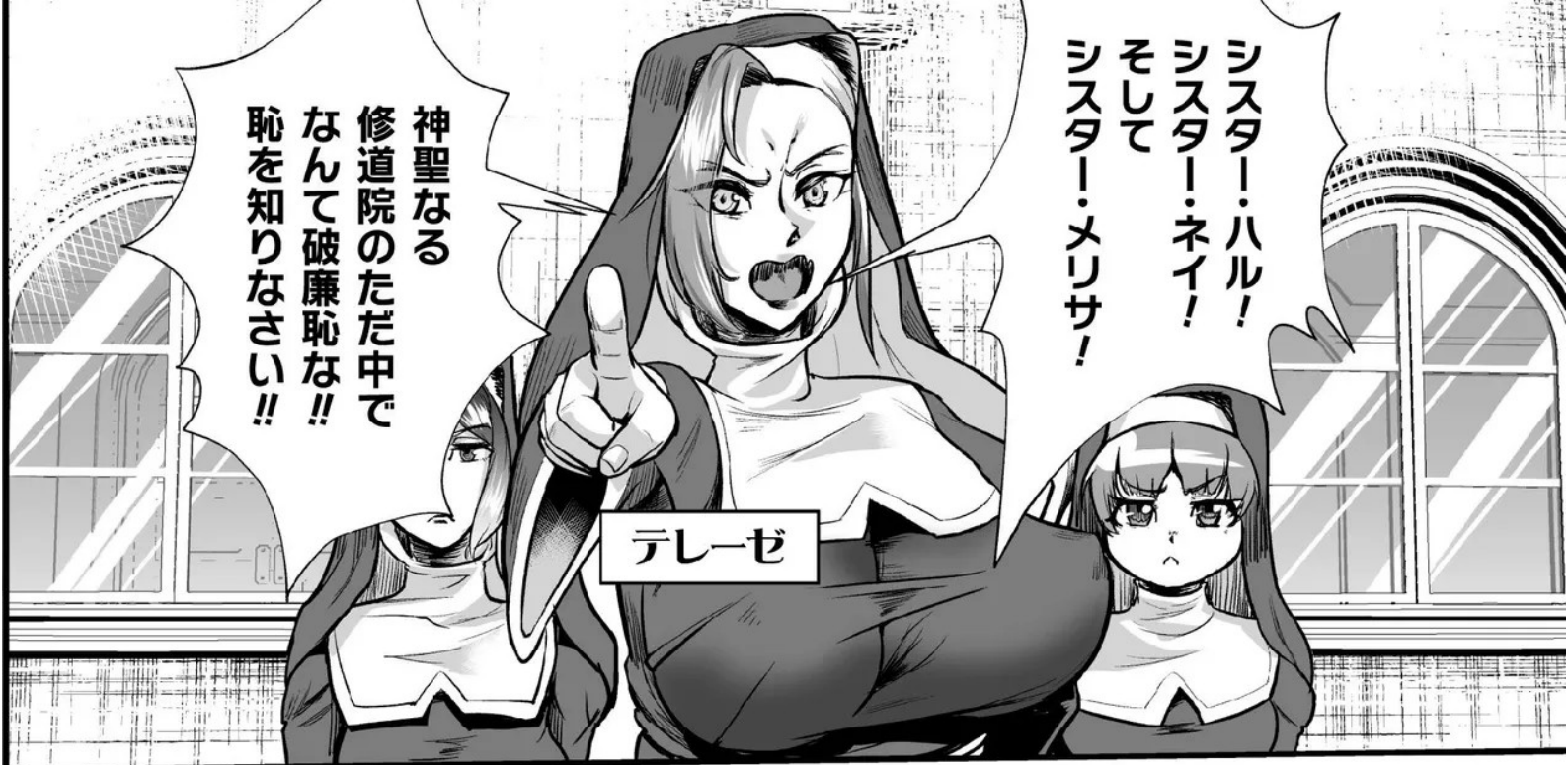
あわわわわッ
シスター・ネイは
あいかわらず
ですッ!

はたしてそれは
どうかかな!!

ザッ







シスター・ハル!
シスター・ネイ!
そして
シスター・メリサ!

神聖なる
修道院のただ中で
なんて破廉恥な!!
恥を知りなさい!!

テレーゼ



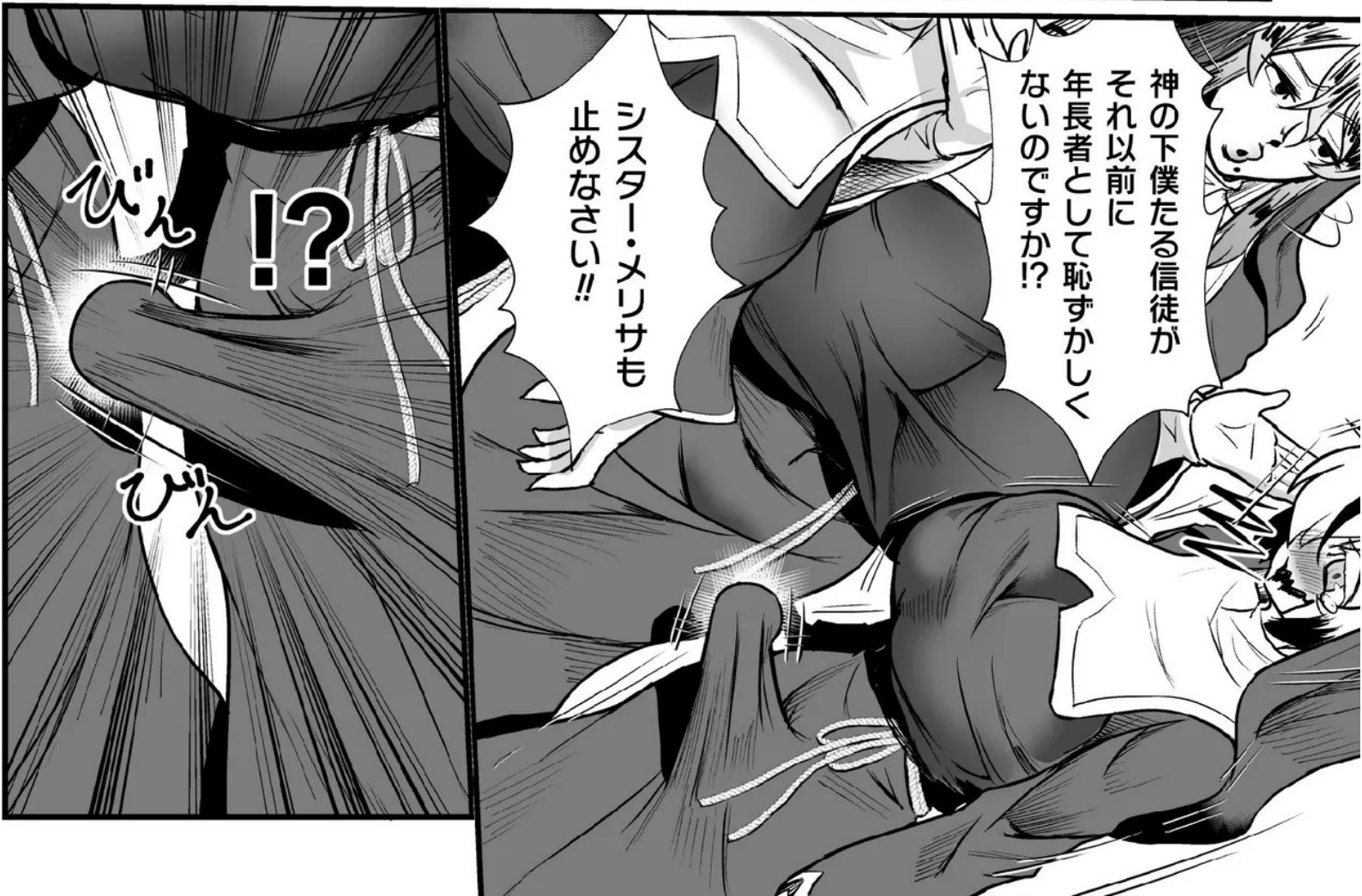
女

まじめに
おききに
なってツツ!!

ああ...
すいぶん
アカ体けて...

コーシクさん
のさの...

どなた?



びん!?

びん

シスター・メリサも
止めなさい!!

神の下僕たる信徒が
それ以前に
年長者として恥ずかしく
ないのですか!?

ああなた!?

ちよちよちよちよ
ちよつとそれ!

かつて邪神の封印に
尽力した聖クオーロは

邪神封印の偉業が認められ
聖クオーロは再び神に
召し抱えられ帰天する際に

神の意に反してでも
人を救済しようとした
墮天使であった

彼女の子孫たちは
この修道院を
開いたのだ…

そしてこの修道院には
天使の因子をもつ乙女

つまり『半陰陽の女性』のみが
出家を認められた



あゝあぢたあ!?
人前でぼぼ
モガアあ!?

ッ!!

びびり



ネイ! いま突然に
急用を思い出した!!!
こいつらとちよつと
行ってくるから
あやまちしゅー!

モガア
ッ!!

タハハハ...
まあメリサも
大人になったって
ことだね...

あの...
シスター・ネイ...



あのその...
折り入って
話があります...

ええええ...

はい...

もじもじ



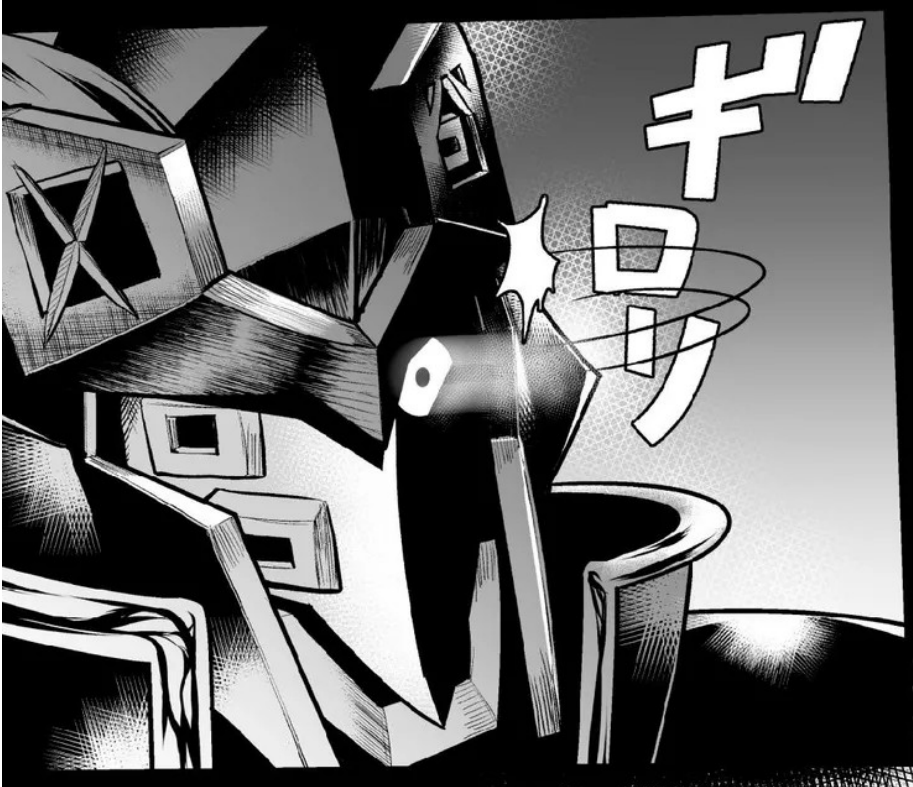
黒騎士?

はい黒騎士です

じいっ
我念丸っ
なんですか。

マントと仮面の
女性の騎士でした

深夜シスター長の部屋から
黒騎士が出てくるのを
みかけたのですが…

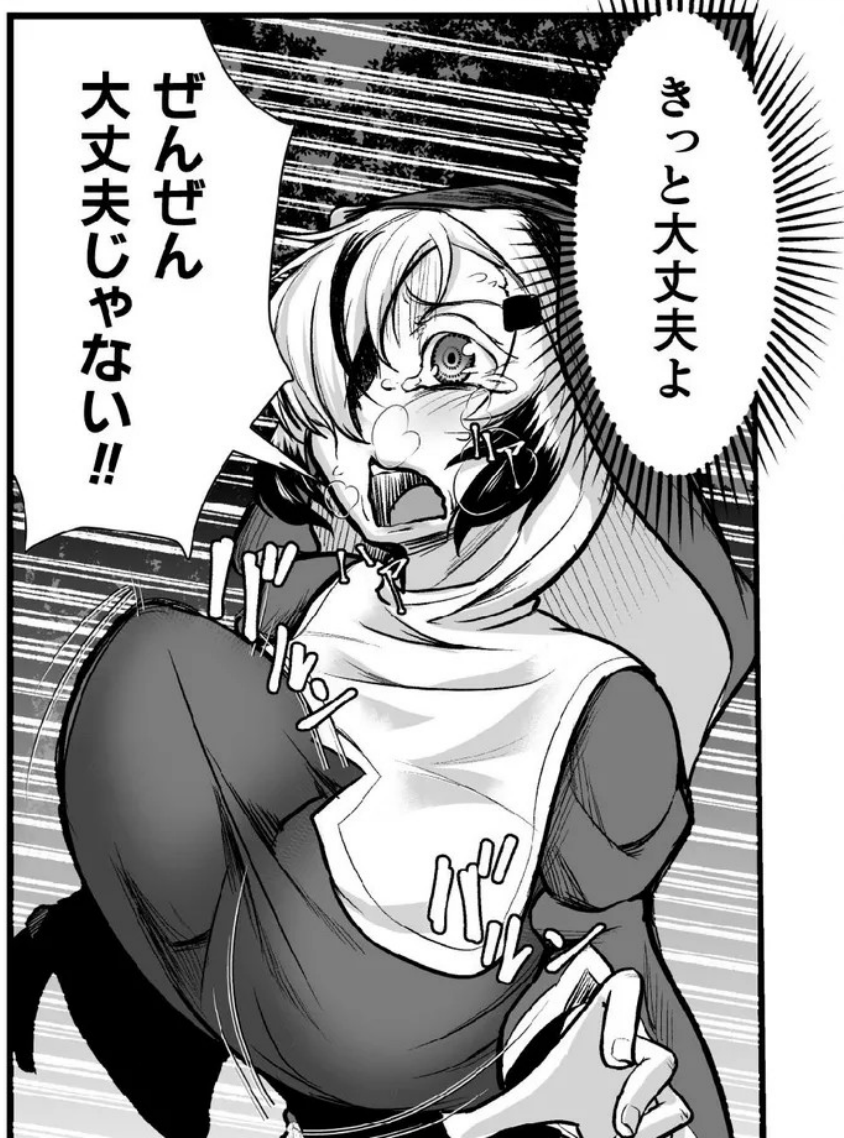


それ以後シスター長と
修道院全体の雰囲気
が剣呑けんのんになったと…

それに見知らない顔が
やけに増えたと思ったら
今週に入って数人
シスターも増えてたとは…

そっちのほうも
ただ事ではないわね…



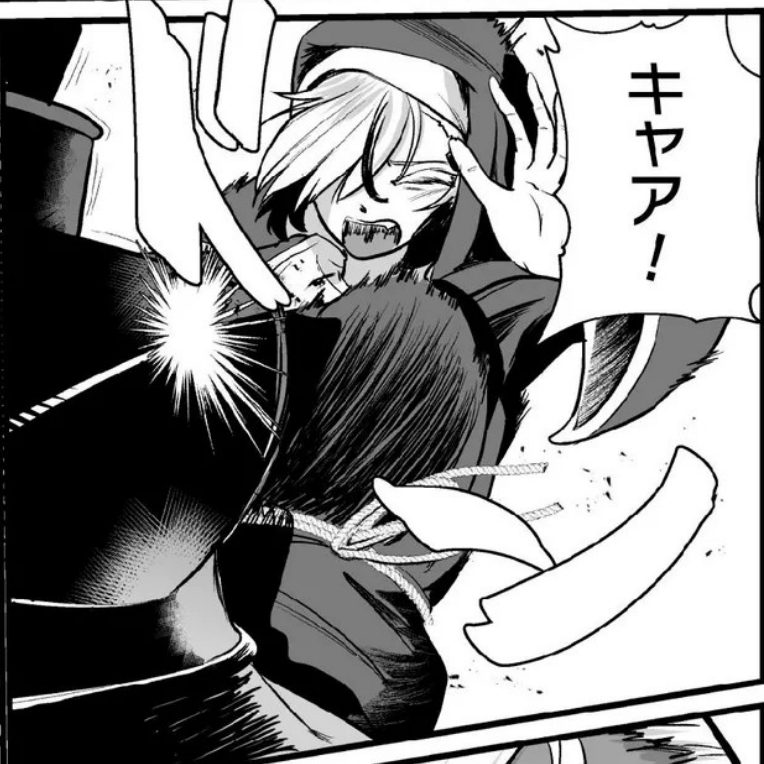


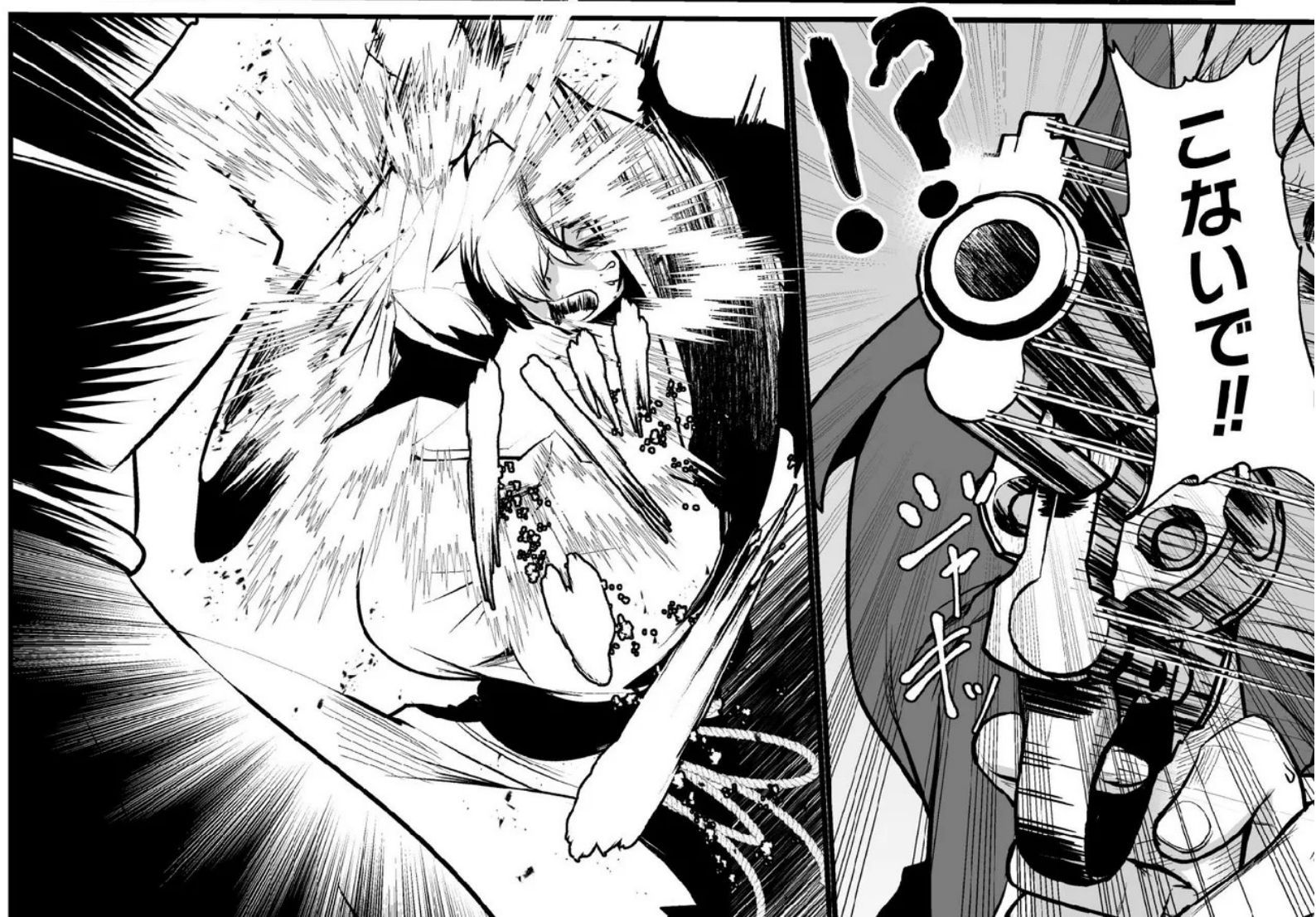
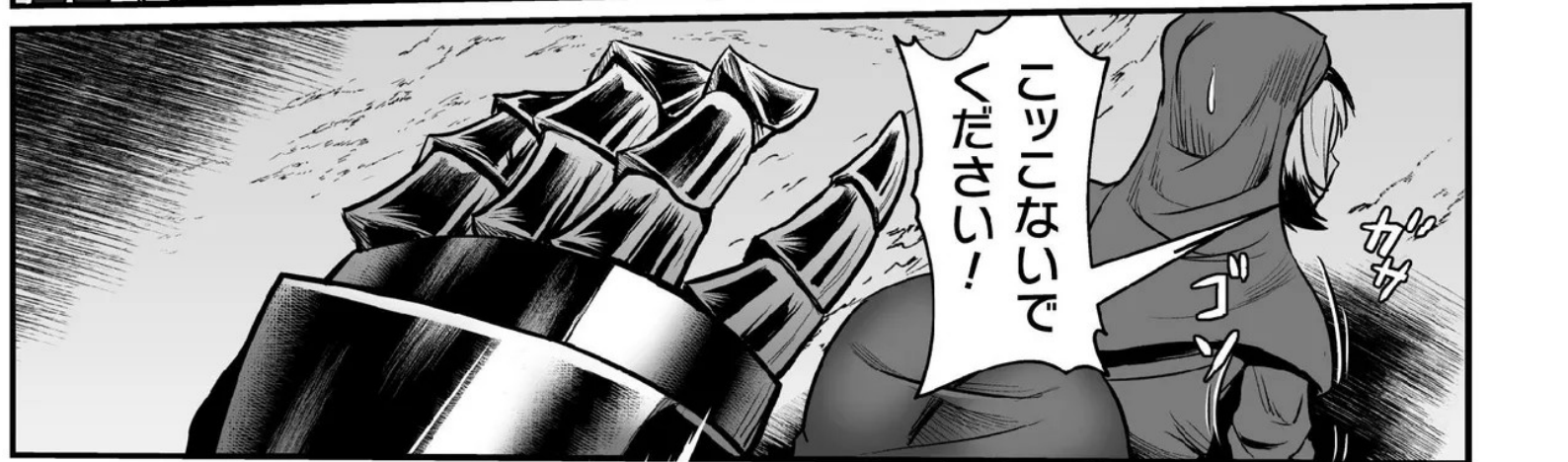


はやく
逃げないと!

ハッ
ちっぽり
私を追って!?

ハッ
こんな所に?







かか火薬式の銃!?
なんでこんなの
持つてるんですか
シスター・ネー!

慰問先が
慰問先だったでしょ?
こつこつ備えは
かかせなくてね

そそれに
こんなの渡されても
使えませんよ私!?



いいのよ
当てる必要なんてないわ

火薬の派手な音がすれば
誰かが駆けつけてくる
はずだわ

誰かきて

つぎは
命中ます!!





!?

アッ...



なにッ!?
お腹がすごい張って...
くっしゅ!

ギッ!
ギッ!



誰!?

いやああッ!!
放してえッ!!

ギッ...

おはよう



...いえまだ
こんばんはの
時間ね...

ググ!
ググ!



ヒトは
魂・精神・身体…

この「三位一体」で
形作られている

そして我が
直接触れ得るものは

身体と精神…



お前の腹の中には
先程「精神の触媒」
となるものを
仕込んでやった…



“それが今宵から
お前の精神の
在り処だッ!!



さあ！イキめ
シスター・メリサ!!

!?

モリ…

いゃあああああ あ!!!

お前の精神 人格を
クソのように
ひりだすのだ!!

いやあああ〜！
出る出るでえるうう！
私がでてるううう！！

お尻から
私の出ちやダメなもの
出てくるのおお！！

おほおおおッ
おちんちん〜ッ!?
肛門でつつかえてた
おちんちん〜！

肛門で擦れて射精ちやってるううッ！
イッてるのおお！
頭の中見が射精してるうう
キモチイキもちいいいよおお！

やだ！
やだやだ
やだやだやだやだ！
とまってええええ！！

おっばいで
おっばいで止まってえ！

止まってよおお
こんなのお
こんなんてないよお！

助けて！ネイ！ハルうう！
かみさまああああ！！





おツツッホオオオオおお

んへっ！

ズッ
ズッ

!

〇〇〇

...

私!?
なんで!?

いやああ!
身体が!
いやあああ!

ヌ

チカマ...

よくできた子だ
シスター・メリサ...

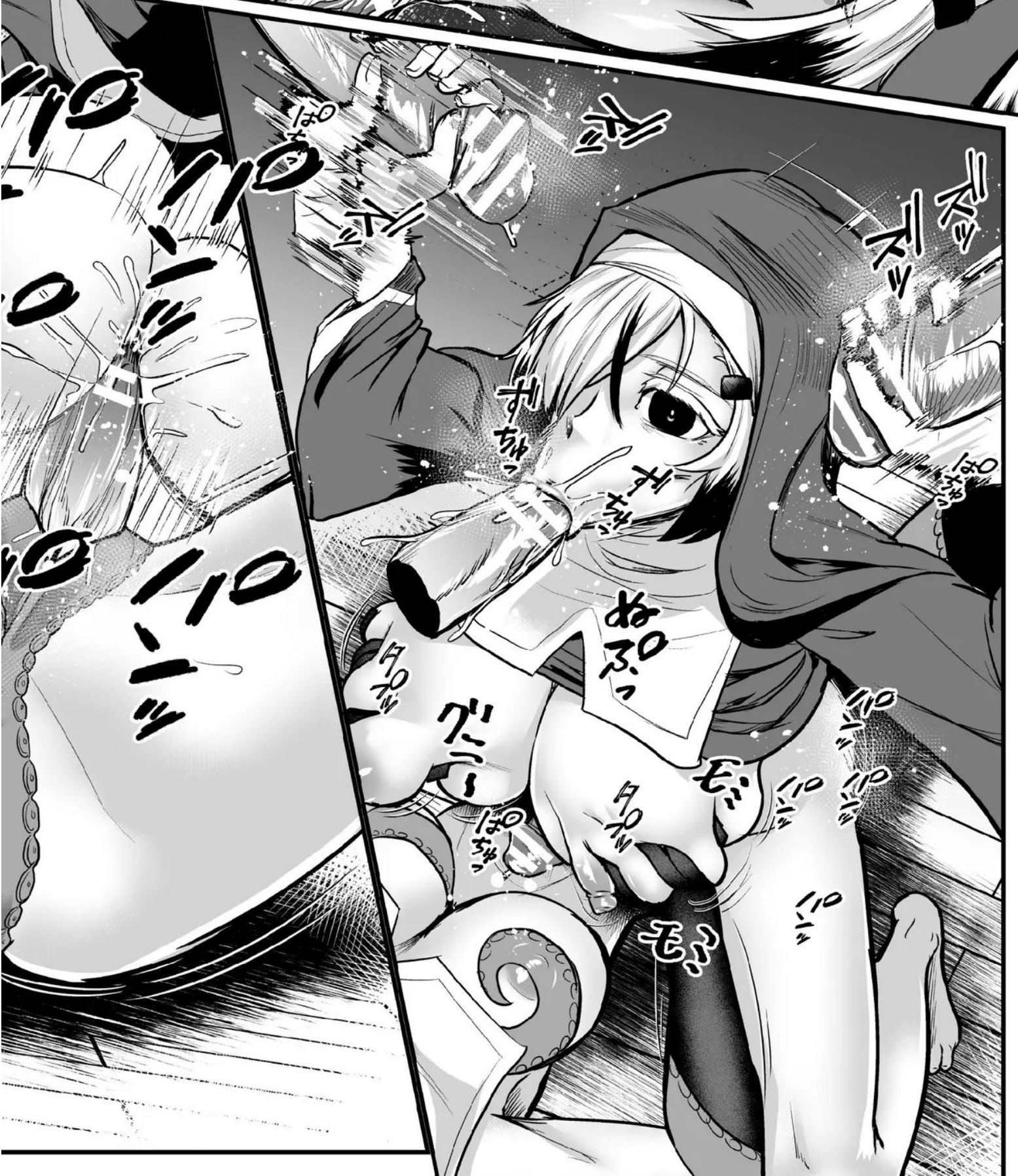
ちがう!
私じゃない
かえして
私の身体を
かえしてええ!

クイン

!!

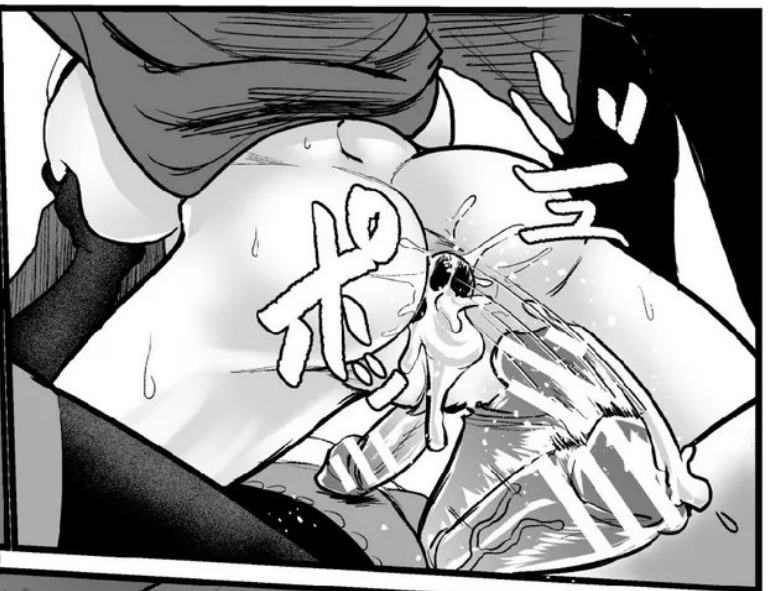
ご褒美をやるう
じゃないか





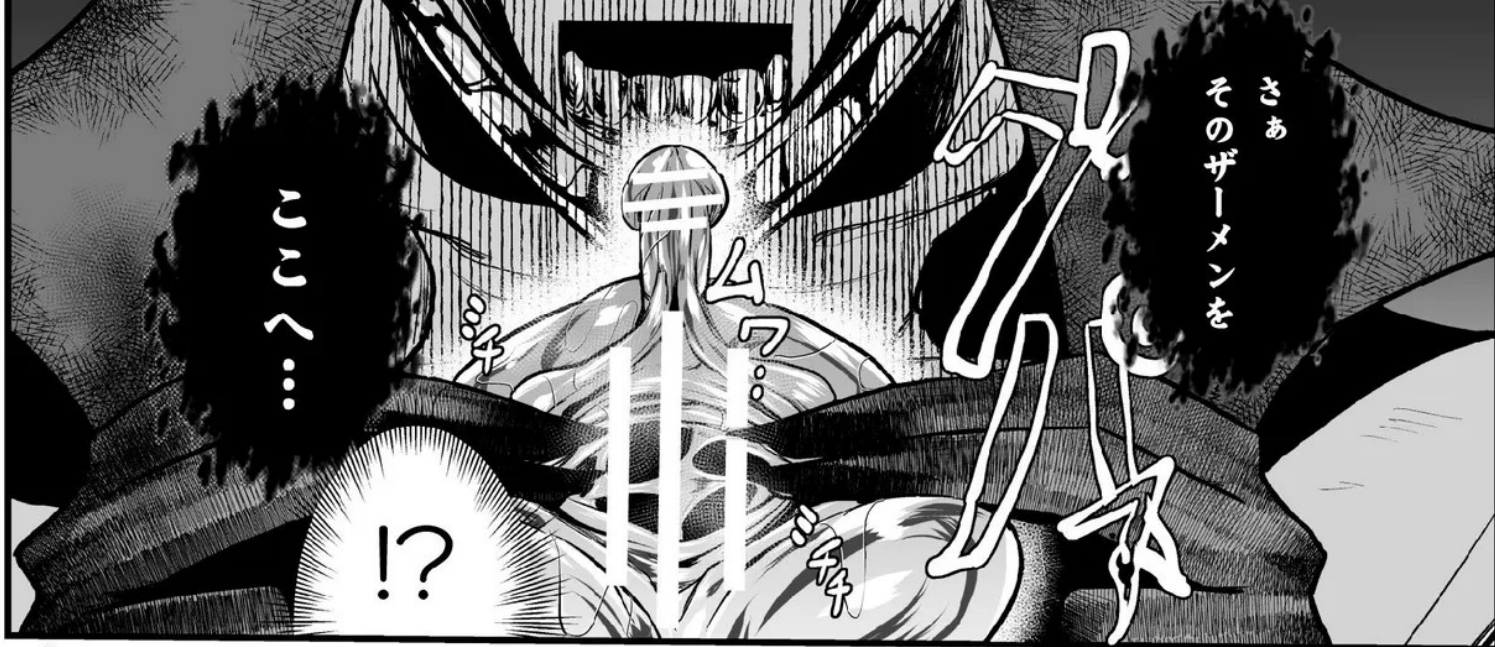


フフッ
上出来だ…
お前をここでの
最初に選んで
正解だった



口の中のザイメンは
まだ飲み込むな

そう…
そうだ
よく口の中で
ザイメンを
ゆすぐのだ



さあ
そのザーマンを

ムムム...

!?



いちゃいちゃー
ちめてええー!

そんな穢らわしいものお

いちゃー
ちめてええー!!



ああああああああああ

ああああああああああ



股を開け
シスター・メリサ

お前の処女は
我がもらってやろう…



上々

グニ
グニ
グニ
グニ
ドロー

そして



お前の
筆おろしは

“お前”で
するのだ…!!

!?
グニ



わだあ
どうしてえええ!?

裂けるのじ
裂けるのじ
きもちいいのおお!!



ああ!
あああああ!!

いいぞ
その調子だ...



いやあああ!

こんなあ
こんなあああ!!

そうだ
ゆっくりだ...

我が突き入れる深さと
同期させるのだ



いいぞ
シスター・メリサ

その調子で私の腰遣いと
あわせてそのオナホで
お前のマラをしごき上げろ

ほおめめめッ!!!



へえいきなり
トコロテン射精?

さつきまで処女だった
小娘が…ねえ?



これは逸材…
それとも

じつはタダの
オナニー狂いの
メスイヌかな?



ちがう!
そんなわけ

オツブウウ
射精るっしっしっ!

射精^でちゃった!?
1往復だけで!?

イボリンの
おちんちんがきもち
すけえぬやめっしっ!!



まあよい
何にせよこの体は
今宵より我の所有物

せいぜい
有効につかって
やるとしよう!

報酬として
人の身ではたどり着けぬ
絶頂の坩堝へ誘ってやろう

やだあああつ!
これ以上イカせないでえッ!

トンじゃう
私が
トンでうちまう!!

歓喜して
溶け落ちるがいい!!

おボオツ

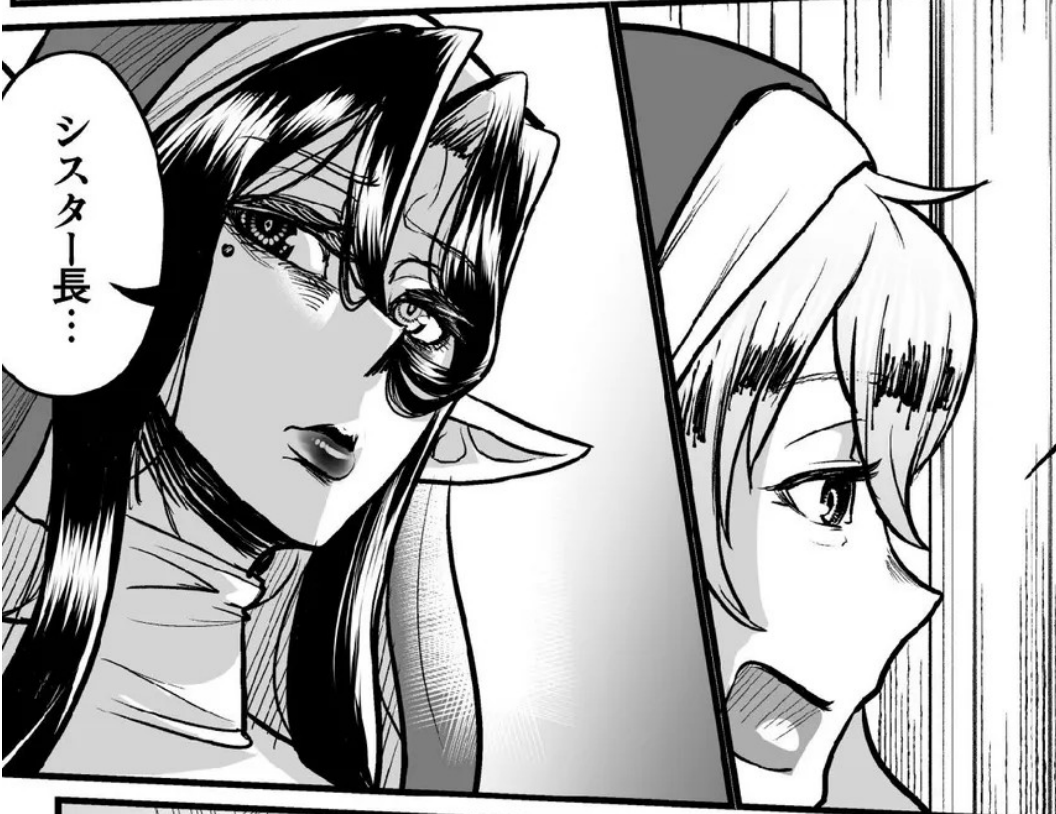


イグウツ!
イツグウ
うううう!!



お？

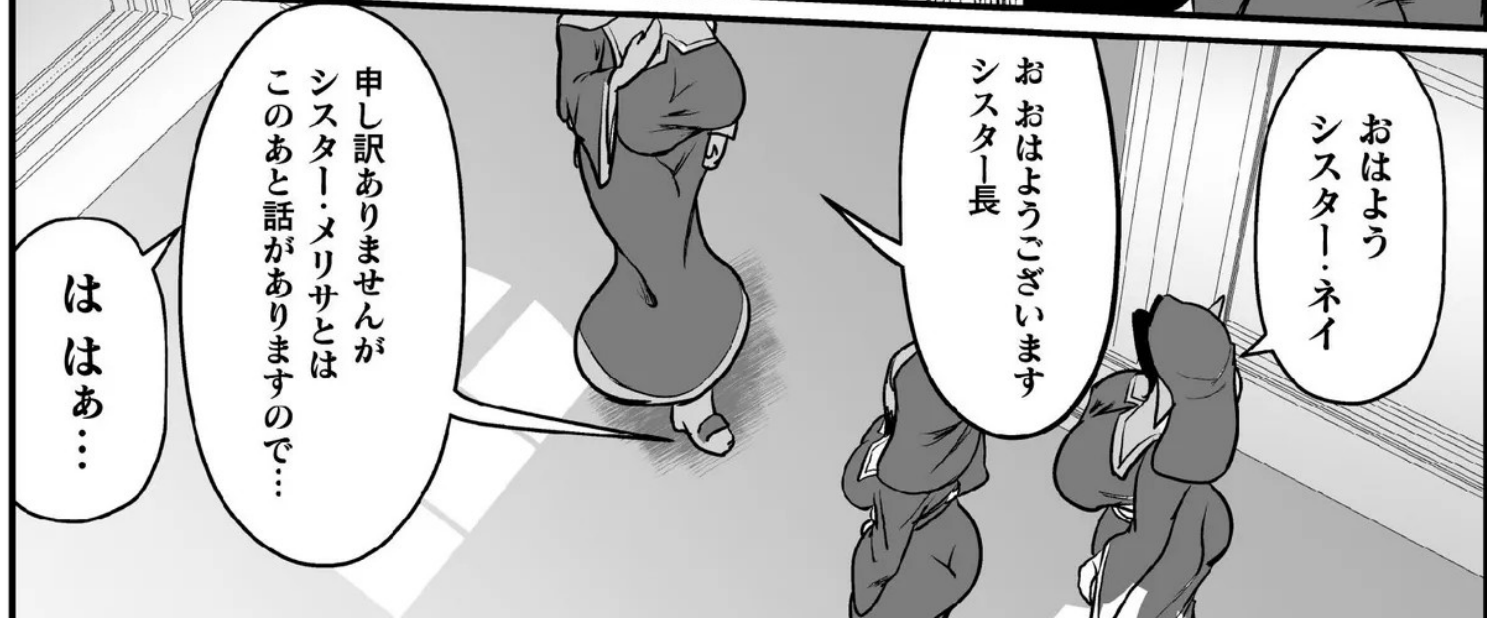
ふっあゝあ…



シスター長…



メリサ！
調子はどう
かしら…



おはよう
シスター・ネイ

おおはようございます
シスター長

申し訳ありませんが
シスター・メリサとは
このあと話がありますので…

ははあ…

用件がないのでしたら
これで失礼します

シスター・メリサ

…はい

メリサ…

大丈夫かしら…

…ケテ

タス…ケテ

タスケテ…

タスケテ…ッ！



二次元ドリームコミックス

排神狂会

人格排泄修道院

【第1話】

著者
もう

装丁
マイクロハウス

編集
キルタイムコミュニケーション

発行
株式会社キルタイムコミュニケーション

〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル1F

●編集部 TEL.03-3551-6147 / FAX.03-3551-6146

●販売部 TEL.03-3555-3431 / FAX.03-3551-1208

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。

本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。

また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

©もう

<https://ktcom.jp/>

【本作品のご意見、ご感想をお待ちしております】

本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、シチュエーションなど
どしどしお書きください！ 読者の皆様の声を参考にさせていただきたいと思いを。
手紙・ハガキの場合は裏面に作品タイトルを明記の上、お寄せください。

◎アンケートフォーム◎

<https://ktcom.jp/goiken/>



◎手紙・ハガキの宛先◎

〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル

(株)キルタイムコミュニケーション 二次元ドリームコミックス感想係

Illustration by もう
『排神狂会 人格排泄修道院 第1話』
©もう

